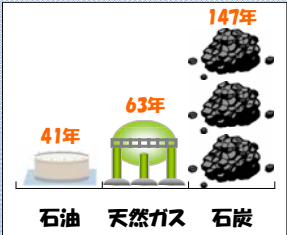


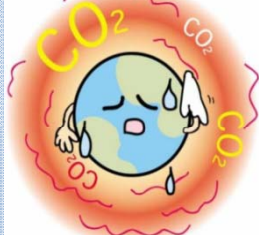
# 木質バイオマスボイラー導入事例 (医療法人 聖峰会 田主丸中央病院)

## ○導入の背景

A重油やLPGなど  
化石燃料の消費による影響



化石燃料の枯渇



地球温暖化

聖峰会では化石燃料の枯渇や地球温暖化を解決する一つの手段として、「環境に優しいエネルギー」が必要と判断！

木質バイオマスボイラーシステム  
をH21年2月 導入

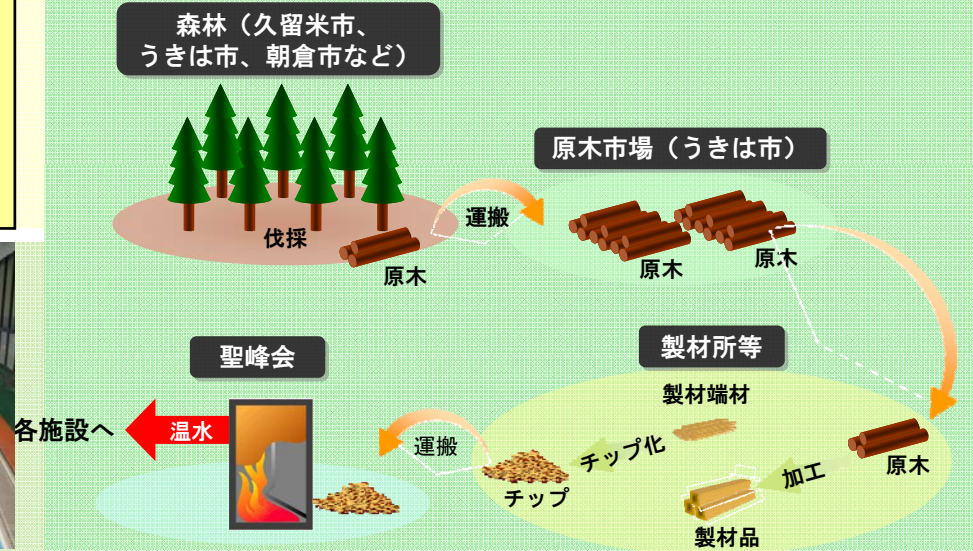
## ○導入写真



**ボイラー本体**  
製造メーカー：シュミット社（スイス）  
定格出力：550kW  
出力範囲：165～550kW  
燃料：木質チップ  
(年間約1,000トン利用)  
システム価格：96,180,000円  
補助金額：39,975,000円  
(平成20年度地域新エネルギー等導入促進事業)  
聖峰会負担額：56,205,000円



## ○地域内で発生するバイオマスの地産地消に貢献しています



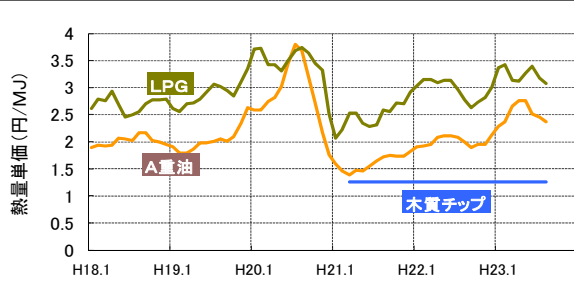
## ○導入の効果

【システム導入による投資回収効果】

単位：万円

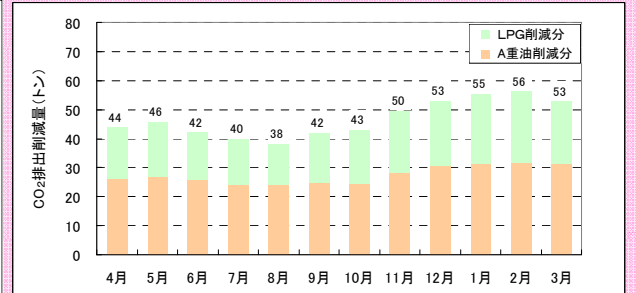
月	A重油削減分		LPG削減分		チップ購入費		削減額	
	H21	H22	H21	H22	H21	H22	H21	H22
4月	44	69	57	85	44	63	58	92
5月	45	59	56	73	59	61	42	70
6月	46	65	47	76	39	47	54	94
7月	46	57	46	57	44	52	48	62
8月	47	58	47	56	43	48	51	66
9月	50	53	55	56	39	47	66	63
10月	48	57	64	69	57	54	56	72
11月	57	61	73	76	54	65	75	71
12月	64	79	83	90	67	76	80	94
1月	69	76	92	102	69	74	92	104
2月	69	76	100	109	61	62	108	123
3月	70	81	86	96	72	66	85	111
合計	656	791	806	945	647	714	815	1022
ボイラーメンテナンス費							80	80
電力料金(循環ポンプ等)							80	80
年間削減経費(燃料削減額-メンテ費-電力料金)							655	862

【燃料購入費】



木質チップへの切り替えにより、価格変動に左右されない燃料調達が可能

【CO2排出削減量】



全体で561トンのCO2排出量の削減につながった！

年間 約760万円 の経費削減効果により、  
投資した設備費は 約7.4年で回収可能！